

Handmade crafts tell stories beyond the ages.

手づくりの民具たちが
時を超えてあなたに語りかけてくる

NIBUTANI AINU CULTURE MUSEUM

平取町立二風谷アイヌ文化博物館

NB06



NIBUTANI



ARTICLES TO TELL THE AINU TRADITIONAL CULTURE

アイヌ伝統文化を伝えるものたち

博物館の展示・収蔵資料について

当館においてご覧いただくアイヌ民族の伝統的な生活文化に関する標本資料は、平取町二風谷在住の民俗文化研究家・萱野茂氏(1926-2006)が、1950年代から半世紀にわたる歳月をかけて営々と収集された民具や、自ら復元製作されたものが基礎になっております。

これらの資料の内1,121点が、「北海道二風谷及び周辺地域のアイヌ生活用具コレクション」として、2002(平成14)年に文化庁より重要有形民俗文化財の指定を受けました。919点が当館所蔵、202点が私立の萱野茂二風谷アイヌ資料館(国道をはさんで東側)所蔵です。

また、展示室でご視聴いただけるユカラ等、口承の物語も萱野氏が収録された記録を活用させていただいております。この館の設立過程において、特筆されるべき萱野氏の功績がありましたことをご紹介します。これとともに、展示・収蔵資料のご提供をいただいたり、運営等にご協力いただいたりしている多くの方々に、ここにあらためて深い感謝の意を表するものであります。

古い起源を有し、さまざまな変容を経て形作られてきたアイヌの伝統文化を、多面的・専門的に学ぶことができるユニークな公立の施設として各方面から評価いただいている当館のご見学を通じて、アイヌ民族に対する理解が広がり深まるとすれば幸いです。

イヤイライケレー。

平取町立二風谷アイヌ文化博物館 館長



萱野茂二風谷アイヌ資料館

〒055-0101

北海道沙流郡平取町字二風谷79-4

【営業時間】9:00～17:00

【TEL】01457-2-3215



INTRODUCTION

博物館について

現代にアイヌ文化をうけつぎ、
新たな伝統の創造をめざします。

地球上の、他のどこにもないオリジナルなもの、
北海道の歴史と文化の本当の源泉、この宝物をしっかりと守り、
より豊かに育みながら未来へと伝えていくための博物館です。

KAMUY SINTA

ユカラ「魔の国スマサムビウカ」より

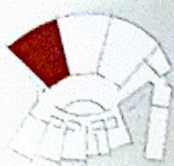
タツネカネ	さて、それから
ネイワネヤ	どこからか
シカリトンビ	光りかがやくもの
シカリトリ	得体の知れない
ウエッシリコンナ	怪しいものが
コバンナタラ	こちらの方へ
ウネツタツネ	飛んでくる
エッシリタツタ	そのものから
オカナンコラ	目をはなさず
アヤイビリカクル	見ていると
オシッチウレ	私(ポイヤウンベ)達の方へ
インカランコロ	近づいてくる
アナナワ	よくよく見ると
イルウカネコロ	飛んできたもの
ウアラクニツ	その乗りものは
エバカンコロ	金色に光る
アネボンシタ	小さなシタであった
ウアッカンコナ	あやつる網に当たる風
コシュージュワッキ	うなりをあげる
ウシタクルカ	それに乗っているのは
ウボンネノコ	若い女であった

【このユカラ＝英雄叙事詩は、当館の展示室においてご覧いただけます。】

AINU ZONE

【アイヌ】

人々の暮らし | The ainu way of life



【展示された資料の大部分は、重要有形文化財指定を受けたものです。その一部をご紹介します。】



- ① カバラミブ (薄い着物) / kapar-amip
白布を切り伏せし、糸をかけて文様をつけた着物です。



- ② イタ (盆) / ita
文様の入った物は主に儀式に使用されていました。



- ③ サマツキニス (横臼) / samatki-nisu
ポンイユタニ (小さい杵) / pon-i-uta-ni
少量の粉つきなどに用いました。
一人暮らしの老人には便利な道具であり、良き友でもありました。

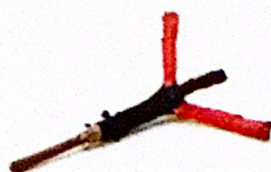
- ④ イナウケマキリ (イナツを削る小刀) / inaw-ke makiri

イナツ (= 薪) づくりの杖と心は、アイヌの木工の基礎となる大切なものです。



- ⑤ キサリ (子供を驚かせるための耳長お化け) / kisar-ri

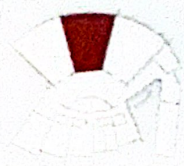
鎌の刃に黒い布を巻き付け、くちばしのように見せ、耳 (キサッ) は赤い布を巻いてこしらえます。



KAMUY ZONE

【カムイ】

神々のロマン | Dramas of the gods



- ⑥ トッキバスイ、トゥキ、オユシベ (杯・天目台・神酒器) / tuki-pasuy, tuki, oyus-pe
お神酒などを入れ、カムイに捧げるための重要な儀礼具。富と権威を示す宝物でもありました。



- ⑦ タマサイ (王飾り) / tama-say
儀式やまつりの時に用いる女性用の装身具です。



- ⑧ サバンベ (儀式用の冠) / sapa-un-pe
イヨマンテ = 熊送りなどの祝いの行事が行われている時に、正装した男たちがかぶる冠です。

- ⑨ イノカカムイ (姿神) / i-noka-kamuy
神の御姿をかたどった物の魂。



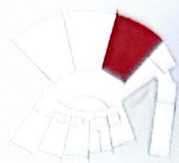
- ⑩ ヘペライ (イヨマンテで使う花矢) / heper-ay
イヨマンテの儀式の中で、子どもたちがこの花矢を射ます。神の国へ帰っていく熊神にお土産として持たせるのです。

※イヨマンテ (i-yo-man-te) = 毛皮をお土産に人間の国を訪れてくれた熊の霊を、神の国に丁寧に送り返すための儀式です。生まれたばかりの小熊を捕らえてきてコタン (村) で飼ひ、大きく育ててから送る場合は熊大に敬慕されました。

MOSHIR ZONE

【モシリ】

大地のめぐみ | Blessings of the earth



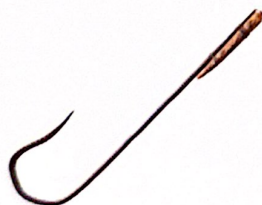
① クヨイ (動物の膀胱で作った水入れ袋)
/ kuy-o-y
水や油などの液体を入れるために使います。
膀胱の強く薄い皮は鹿笛の共鳴板としても利用されます。

② ピパ (穂ちざり) / pipa
穀物の穂をちざるために使った貝殻です。



③ サラニプ (背負い袋) / saranip
ニベシ(しなの木の皮)で編んだ袋です。
狩や漁の道具を入れたり、
お弁当を運んだり、今でもよく使います。

④ イカヨブ (矢筒) / ikayop
狩りに行く時に使う矢筒です。
ほおの木で作られ、桜皮が巻きつけられたうえに
丁寧な細工が施されています。

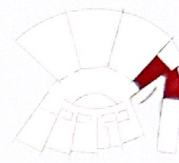


⑤ アプ (魚とりかぎ) / ap
川をのぼってくる鮭をとるのに使われました。

MOREW ZONE

【モレウ】

造形の伝統 | A tradition of figurative art



モレウは渦を巻くように描かれる緩やかな曲線です。
モレウ・ゾーンでは、渦巻き文様をはじめとする
アイヌ文様が巧みに施された民具を展示しています。





Hunting, gathering, cultivating, weaving, sewing, dressing,
carving, praying, dedicating, singing and telling stories...
This is a museum where we live in harmony with nature,
take pride in our humanity, and study wisdom and ways of life.

狩る、採る、耕す、織る、編む、縫う、装う、彫る、祈る、弔う、歌う、踊る、語る...
大自然と共生し、人間としての誇りを尊ぶ、
その知恵と精神を学ぶための博物館です。

平取町立二風谷アイヌ文化博物館

〒055-0101 北海道沙流郡平取町二風谷 55

【開館時間】 9:00～16:30

【TEL】 01457-2-2892 【FAX】 01457-2-2828

【HP】 <https://nibutani-ainu-museum.com/>

重要有形民俗文化財（国）指定資料所蔵展示施設
【北海道二風谷及び周辺地域のアイヌ生活用具コレクション】